

# 目 次

巻 頭 言 .....	石原 理 .....	1
総 説		
21世紀におけるGID法 .....	大島 俊之 .....	5
原 著		
性同一性障害に対する海外渡航性別適合手術の現状と問題点		
北海道における現状報告 .....	舛森 直哉 .....	15
小学校・中学校における性同一性障害児童・生徒への対応と教育現場に対する		
精神科医の認識 .....	吉良健太郎 .....	21
学校における「性同一性障害」に関する教育・啓発への意識 .....	末石 佳代 .....	27
性同一性障害（MTF）当事者における「思春期への対応に関するガイドラインの改訂」		
への意識 .....	内藤 友香 .....	37
未身体的治療での社会的性別移行過程初期における“カミングアウト”とその意味		
－性別違和を有する者13名の語りをもとにしたプロセス理論の生成－ .....	西野 明樹 .....	43
第15回研究大会プログラム・抄録集 .....		55
一般演題1		
1. 名古屋大学医学部附属病院泌尿器科におけるホルモン管理の現状 .....	松尾かずな .....	62
2. マウス新生仔脳を利用した性同一性障害関連遺伝子の探索 .....	仲地 豊 .....	63
3. 妊孕能温存を目的としたGID当事者に対する生殖医療技術適用の可能性 .....	香川 則子 .....	66
一般演題3		
7. MTF（male to female）対する性別適合手術におけるS状結腸による膣形成術の		
経験 .....	山口 悟 .....	67
8. 造膣術における術式の選択 .....	難波祐三郎 .....	69
9. SRS等手術療法に関する調査研究報告 .....	山本 蘭 .....	71
一般演題6		
14. 腸骨付SCIP皮弁による陰茎再建および陰囊再建 .....	田代 絢亮 .....	72
15. MtFに対しての喉頭隆起（喉仏）形成術 .....	中桐 僚子 .....	73
16. SRS手術におけるクリニカルパス導入 .....	高羅 愛弓 .....	74
一般演題7		
17. 性同一性障害 MTF当事者が初めて持つ性別違和感 .....	富岡 美佳 .....	75
18. 性同一性障害の当事者性カミングアウト体験と相手の反応に対する意味づけ直し		
－外見の変化の伴わない時期の性別移行をふりかえる面接から－ .....	西野 明樹 .....	77
19. 性同一性障害の合併か性転換妄想かの鑑別が困難であった統合失調症の1例		
.....	木下 真也 .....	80

理事長講演

- 「性同一性障害に関する社会的課題と学会としての対応」……………中塚 幹也 …… 83

シンポジウム1：「DSM-5とSOC-7」

1. 国際社会における「性別違和／不一致／非同調」をめぐる議論の動向……………東 優子 …… 84  
2. DSM5における性同一性障害……………塚田 攻 …… 85

一般演題2

4. 中年男性から始めるジェンダーの越境……………大河りりい …… 87  
5. 言葉の力で世界から差別を無くす性の越境者……………大橋 倫 …… 88  
6. 性同一性障害をもつ人のセルフヘルプグループ（SHG）活動に向けた  
看護支援の検討……………篠原 好江 …… 90

一般演題4

10. 性同一性障害特例法の再考 -SRS要件と生殖能力喪失要件の改正方向- …… 鶴澤 瑞穂 …… 95  
11. 性同一性障害を有する当事者の戸籍の性別変更に伴う所得税個人住民税の関わり  
について……………工藤 理恵 …… 96

一般演題5

12. 札幌市における出生数あたり性同一性障害者数の推計……………池田 官司 …… 98  
13. FTMのQOLと身体満足度：ホルモン未投与群と投与群の比較および投与群の  
投与からの日数による経時比較……………正岡 美麻 …… 100

最新情報提供セッション：「生殖医療・生殖医学研究とGIDのたいせつな関係」

1. 性同一性障害FTMであること多嚢胞性卵巣症候群PCOSの関係について……………遠藤 俊明 …… 104  
2. GIDと卵子幹細胞……………高井 泰 …… 106  
3. がん・生殖医療における卵巣組織凍結の実践……………鈴木 直 …… 111

ポスター

1. 岡山大学病院ジェンダークリニック受診者と家族の会～活動報告～……………野原ナオコ …… 112  
2. 人工子宮の提案……………丹野 磨美 …… 114  
3. 性を超える医療技術－イスラームの規範子宮移植から再生医療まで－……………伊東 聰江 …… 117  
4. 2012年の性同一性障害に関する動向……………山本 蘭 …… 120

シンポジウム2：「海外渡航治療の現状と問題点」

1. 海外治療の現状と問題点－精神科医の視点から－……………針間 克己 …… 121  
2. 海外渡航治療の現状～民間外科クリニックの立場から～……………山口 悟 …… 122  
3. 海外渡航治療の現状と問題点「北海道における現状」……………舛森 直哉 …… 125

特別講演

- 「21世紀におけるGID法」……………大島 俊之 …… 126

ランチョンセミナー：「性的愛と幸福感の起源－進化精神医学の観点から－」

- 愛と幸福感の起源……………豊嶋 良一 …… 128

## 一般演題 8

20. 当院におけるGnRHaによる二次性徴抑制治療の経験……………内田 洋介 …… 129
21. 性同一性障害 (MTF) 当事者における「思春期への対応に関するガイドライン改訂」の認知度……………内藤 友香 …… 130
22. 大学における性同一性障害当事者への対応の実態……………佐藤麻夕子 …… 131

## 一般演題 9

23. 大学保健室・学生相談室における性別違和感を持つ学生への対応に関するアンケート調査……………関 明穂 …… 134
24. 学校における「性同一性障害」に関する教育・啓発：養護教諭，人権教育担当教員の意識……………末石 佳代 …… 135

## ワークショップ：「児童・思春期のGID－教育現場と医療現場の協力のために」

1. トロントにおける医療および学校教育での小児期，青年期の性同一性障害への取り組み……………佐々木掌子 …… 136
2. 埼玉県内小・中学校における GID調査……………高橋 幸子 …… 139
3. 児童・思春期の受診者に対する精神的サポートについて……………康 純 …… 140
4. 新座市における性同一性障害への取組……………金子 廣志 …… 144

## 提 言

- GID（性同一性障害）学会からの提言（2013年）……………中塚 幹也 …… 146

## 資 料

- 性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律…………… 148

会 則…………… 150

学会役員…………… 152

過去の研究大会…………… 153

投稿規定…………… 154

GID（性同一性障害）学会 入会申込書…………… 158

GID（性同一性障害）学会 会員登録内容変更届…………… 159

編集後記…………… 160

広 告…………… 161